

人もまちも健康で、  
すべての人が幸せに



関連事業の記事に  
このマークを掲載

## 健幸プロジェクト Vol.5

問 政策企画課 (TEL 048-736-1118)

まちの将来像「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」の実現に向けて、五つのプロジェクトを重点的・分野横断的に取り組む健幸プロジェクトを推進しています。

今回は、五つのうち「安心安全で魅力あるまちプロジェクト」の中から「防災体制強化事業」を紹介します。



## 春日部消防署武里分署・春日部消防団第7分団車庫と 大凧文化交流センター「ハルカイト」が完成しました



### 春日部消防署武里分署・ 春日部消防団第7分団車庫

防災拠点として新たな機能を拡充。8/4に落成式を行い、8/8に開署しました。

問 消防本部総務課 (TEL 048-738-3111)



### 大凧文化交流センター「ハルカイト」

7/20に完成式典を行い、8/1にオープンしました。

問 大凧文化交流センター「ハルカイト」  
(TEL 048-748-1833)



## こんちは かすかべ 親善大使 です

問 シティセールス広報課  
(TEL 048-796-5985)



### あえか大使

7/20に行われた大凧文化交流センター「ハルカイト」完成式典で、ミニライブを行いました。

## かすかべ 今昔絵巻

今回は、4月に新たに春日部市有形文化財(彫刻)に指定された二体の聖徳太子像について紹介します。

一体は、西宝珠花の小流寺に伝わる木造聖徳太子立像で江戸時代の初め、江戸川の開削まもない頃、大水のため上流から流れつき、太子堂に祀ったと伝わるものです。作風や部材の特徴から室町時代頃の制作と考えられています。当時、浄土真宗は利根川流域を中心に聖徳太子を篤く信仰し、太子像を造り祀ることが盛んでした。現在は、春日部市郷土資料館に預けられています。

もう一体は、小渕の觀音院の木造聖徳太子立像で、

### 109 かすかべの文化財vol.23



小流寺の木造聖徳太子立像



觀音院の木造聖徳太子立像

文化財課・郷土資料館ブログ  
「ほごログ」も日々更新中！



江戸時代後半の制作と考えられています。当時、市内では筆箋などの職人の信仰により太子講が盛んになりました。市指定文化財の「小渕太子堂奉加帳」には、觀音院に太子堂が造られ、その後修復のため寄付を募ったことなどが記載されています。

二体の太子像とも、長い髪を両耳の脇で結った16歳の聖徳太子が、父用明天皇の病気平癒を仏に祈る姿を表した「孝養像」と呼ばれる容姿です。いずれも、それぞれの時代における太子信仰の歴史的背景と関わりの深い文化財となっています。

問文化財課 (TEL 048-739-6811)

### 市公式ソーシャルメディア



### 市公式魅力発信メディア



### 安心安全情報メール「かすかべ」

市では、防災、防犯、火災、子育て、行政、気象情報などに関する情報をメールで配信しています。

### 防災行政無線

放送内容は、フリーダイヤル (TEL 0120-899-300) で確認できます(直近の内容のみ)。  
問危機管理防災課 (TEL 048-739-6830)

### 岩谷市長の行動記録



春日部市の世帯数と人口  
(8/1現在)

●世帯数 112,694世帯 ●人口 230,104人(前月比33人減)  
男 ▶ 113,778人 女 ▶ 116,326人

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン

フォントを採用しています。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ

リサイクルできます。

P100

古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

VEGETABLE

オイルインク